

## 派遣研修の仕事

総務課付（武蔵野市派遣研修中） 小野 宗祐

武蔵野市で派遣研修中の小野宗祐と申します。高齢者支援課の基幹型地域包括支援センター（以下「基幹型包括」といいます。）に着任して3年目になっています。今回のコラムでは、私の所属する基幹型包括と、私が担当している社会福祉士の業務についてご紹介します。

基幹型包括は、市直営の地域包括支援センターで、全市的な視点に立って、総合相談や権利擁護、認知症高齢者支援、感染症・フレイル予防対策等の具体的な支援の検討を行い実施しています。市内で唯一の指定介護予防支援事業者でもあるので、私も担当エリアを持ち、介護予防ケアマネジメント等の業務を行っています。

また、専門職である社会福祉士の主な役割とは、総合相談の受付や権利擁護の対応です。権利擁護の対応は主に、成年後見制度の活用促進や虐待の早期発見・防止があります。福祉公社では権利擁護に携わる期間が長かったのですが、虐待対応の経験があまりなかったため、この2年間は特に力を入れて取り組んできました。

権利擁護業務では、福祉公社と連携して対応することが多々あり、外部から見て「福祉公社って頼もしいな」と改めて感じるとともに、福祉公社の一員であることに誇りを感じています。



今回は→ 北町高齢者センター 相笠 明美

### 権利擁護センターより 講座・相談 / 予約制

講座



#### ● 老いじたくの基礎知識

9月22日（金）13時30分から15時00分  
場所：福祉公社1階会議室

#### ● エンディングノート講座

10月6日（金）17時00分から18時30分  
場所：福祉公社1階会議室

相談



#### ◆ 法律相談/成年後見関連

毎月第2火曜日 / 次回：10月10日 午後

#### ◆ 高齢者及び権利擁護に係る法律相談

毎月第4水曜日 / 次回：9月27日 午後

（問合せ・申込み）権利擁護センター TEL 0422-27-5070



### 「みんなで語り合おう 認知症」

講師の話とグループワーク。お気軽にご参加ください！

令和5年9月28日（木）

14時00分～15時30分（13時45分受付開始）

場所 高齢者総合センター 3階講義室

定員 20名

講師 菅 朋江  
（公益財団法人 認知症予防財団）

申込期間 9月1日（金）～ ※お電話にてお申込みください。

（問合せ・申込み）

高齢者総合センター在宅介護・地域包括支援センター  
TEL 0422-51-1974



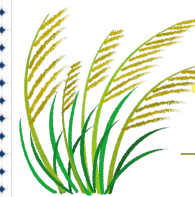
### 福祉公社通信

# 羅針盤

令和5年

# 9月

月刊  
第126号



公益財団法人 武蔵野市福祉公社

当法人は、武蔵野市が全国に先駆けて昭和55年に設立した機関です。誌名「羅針盤」は、ご利用者を包括的に支援し、その人生と共に歩む基本姿勢を示したものです。



法人ウェブサイト



私たちの歴史  
（法人年表）

### 感謝と交流のひとつとき

管理・社会活動センターではご利用者の健康と長寿を願って、敬老の日をお祝いするイベントを開催いたします。

この特別な日が心温まる思い出となるよう、職員全員でお待ちしております。詳細は、管理・社会活動センターまでお気軽にお問合せください。（小林）



### 敬老の日 イベント

日時

令和5年9月18日（月・祝）10時00分～15時30分

内容

- ①フラダンス&ウクレレショー（10時30分～）/ 定員50名程度
- ②初心者向け椅子ヨガ（10時00分～13時30分～）/ 定員30名程度
- ③マジックショー&Tryマジック（14時30分～）/ 定員15名程度
- ④囲碁将棋スペース開放（10時00分～）

参加

市内在住60歳以上の方

- ・当日は各種イベントの開始時間までに直接会場へお越しください。
- ・定員に達し次第受付を終了いたします。

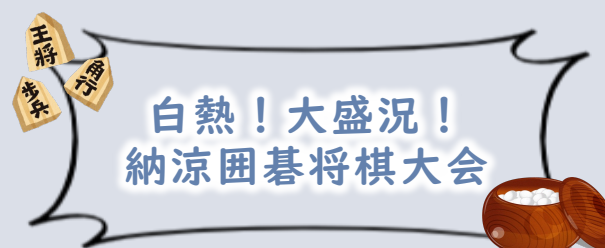
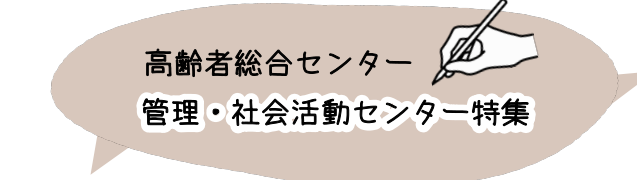


問合せ

高齢者総合センター 管理・社会活動センター

TEL 0422-51-1975

社会活動センターHP <https://senta-kouza.com/>



高齢者総合センターでは3年半ぶりに7月27日に将棋大会、7月31日に囲碁大会を開催しました。対局が始まると真剣勝負の空気になり、決着がつくと、「あの手がよかったね」と、楽しそうにお話している姿が印象的でした。初参加の方も多く、快進撃にどよめきが起きる場面もありました。猛暑の開催になりましたが、参加者の皆様方、役員の皆様方のお力添えで無事大会を成功させることができました。総勢45名の皆様、本当にありがとうございました。新春囲碁将棋大会も予定しています。ぜひご参加ください。（佐藤）



### 福祉公社 各部署のご案内



- <ホームページ>
- ◇ 武蔵野市福祉公社 <https://www.fukushikosha.jp>
- ◇ 武蔵野市地域包括ケア人材育成センター <https://www.m-machigurumi.jp>
- ◇ ホームヘルプセンター武蔵野 <https://help-musashino.jp>
- 営業時間 8時30分から17時15分（すべて共通）

### 武蔵野市福祉公社 本部 武蔵野市吉祥寺北町1-9-1

- 総務課 ☎ 0422-23-1165
- 権利擁護センター ☎ 0422-27-5070
- 成年後見利用支援センター ☎ 0422-27-1238
- 生活自立支援センター（三蔵サテライト） ☎ 0422-66-2801
- ケアプランセンター ☎ 0422-27-5076
- ホームヘルプセンター武蔵野 ☎ 0422-23-2611
- 地域包括ケア人材育成センター ☎ 0422-20-3741

### 武蔵野市立北町高齢者センター 武蔵野市吉祥寺北町4-1-16

- コミュニティケアサロン ☎ 0422-54-5300
- 子育てひろば・みずきっこ ☎ 0422-38-5150

### 武蔵野市立高齢者総合センター 武蔵野市緑町2-4-1

- 管理・社会活動センター ☎ 0422-51-1975
- 在宅介護・地域包括支援センター ☎ 0422-51-1974
- 住宅改修・福祉用具相談支援センター ☎ 0422-51-1974
- デイサービスセンター ☎ 0422-51-2933

### 広報委員会 編集後記

羅針盤は、発行2ヶ月前に内容案が決まります。ことのほか厳しい夏の最中、先の肌寒い時期のことを考える…皆さまもそんなときがあるかと思います。四季の移ろいは本当にあっという間ですね。手帳をデジタルに変えたせいか、日々の流れもまた早い！あえて日めくりカレンダーでも買おうかな、と思う今日この頃です。（糸谷）

## 自立支援の視点を学ぶ

-認定ヘルパー養成研修-

地域包括ケア人材育成センター



8月上旬、市民の方などを対象とした武蔵野市認定ヘルパー養成研修を開催しました。3日間の講義では、座学だけでなくグループワークやディスカッションも多く行います。

福祉職がまず意識するのは「自立支援」の視点。「ご本人が困っていたら何でも手伝いたくなくなってしまおう」という気持ちを整理し、ご本人のより良い暮らしを持続するための考え方を身につけます。介護保険制度や市独自の取り組み、そして実際の支援方法や具体的事例、演習…カリキュラムを通して認定ヘルパーの役割について皆さんと考え、徐々に支援者としての意識が高まります。

地域の福祉力向上にもつながる本研修。今後も多くの方々にご参加いただき、認定ヘルパーとしての活躍を期待しています。(桑谷)



## 皆さまからのご寄付に感謝 人材育成基金を創設

総務課

福祉公社では、権利擁護センターのご利用者からご寄付をいただくことがあります。当センターの支援が評価され、ご利用者が亡くなった後で遺贈というかたちで拝受するものです。頂戴した寄付金は、老後福祉基金としての積み立てや公社事業に活用してきましたが、この度、資金の一部を使用し、職員の育成を目的とする人材育成基金を創設しました。

主な活用用途としては、新卒職員の人件費や資格取得助成、そして今年度、新たに制定した介護職以外の職員を対象にした「奨学金返済支援手当」への充当です。

東京都が行う奨学金の補助金制度は、訪問・通所介護事業に従事する職員のみが対象のため、これを補完する目的で始めた福祉公社独自の取り組みです。採用時の配属先や人事異動に関係なく、全ての職種が対象となります。皆さまからの温かいご支援に恩返しできるよう、未来を担う人材育成に尽力して参ります。(鈴木)

在宅介護・地域包括支援センター

## 緑町UR住宅住民限定 シリーズ老いじたく講座 「どうする老後」開催中!

7月28日「どうする老後」と題して、緑町UR住宅に居住する方々を対象に、老いじたく講座を開催いたしました。この講座は、全4回で、参加者を固定した学びの講座です。

第1回目は、グループに分かれて、次回以降に実施する講座のテーマについて話し合いを行いました。参加者の皆様も受け身になることなく、積極的に意見交換する機会となりました。同じ住宅の住人同士、老後の不安について想いを共有することで、互いを気かけあうような関係や、地域づくりを目指しています。



この講座の最終回までには、参加者の皆様が、前向きに老後の生活を送れることを目指して、職員一丸となって取り組んでいます。なお、お気付きの方もいらっしゃるかと思いますが、当講座のネーミングは某大河ドラマからヒントを得ています。講座内でのグループ名を有名な武将の名前にするなど、ちょっとしたお楽しみを取り入れることで参加者の緊張をほぐし、話しやすい雰囲気になるよう工夫しています。(宮地)

## 最新の車いすに感動

高齢者総合センターデイサービスセンター

北日本コンピューターサービス株式会社様(本社：秋田市)より高齢者総合センターデイサービスセンターへ車いすを2台ご寄贈いただきました。最新式の車いすです。

肘掛けの跳ね上げが操作しやすいデザインとなっており、使いやすいです。さらに2台ともグリップの位置が高いため、男性職員でも押しやすいというメリットもあります。大切に使用させていただきます。(後藤)



## 成年後見制度市民講演会を開催します!

成年後見利用支援センター

令和5年10月1日(日)にスイングビル10階スカイルームにて、成年後見制度市民講演会を開催します。講師は昨年に引き続き司法書士の稲岡氏、そして紙芝居師としてご活躍されているせんべい氏をお招きします。市民の皆様が成年後見制度について、より理解を深めていただければと思っています。(宮本)

申込み：市・地域支援課 TEL 0422-60-1941  
締切：9月22日(金)



詳細はこちら



▲ 当日使用する紙芝居表紙

## 権利擁護事業等運営監視委員会を開催しました

権利擁護センター

令和5年度第1回運営監視委員会が令和5年7月28日に開催されました。委員会では「出納件数が多い中、適正に業務執行ができています」「ご利用者の意向を軸にきめ細かい支援ができています」との評価をいただきました。権利擁護センターは、これからもご利用者の皆様の信頼に応えていけるよう、健全な業務運営に努めます。(高橋)

